

29年度中小企業未来力会議のアイデアを活かした振興策

共通課題の抽出

ビジネスアイデア	共通課題
①未来をつくるはじまりはあなたと一緒にご飯を食べること	地域との連携
②働き方改革	働き方改革, 担い手不足
③京都の観光おもてなしプラットフォーム構築	観光産業の活性化
④本屋を活かして活性化にチャレンジ作戦	地域経済活性化
⑤第2新卒者と求職者のマッチングサイトの構築	担い手不足
⑥京都の女子大生がナビゲートする京都音声観光ガイド	観光産業の活性化
⑦発酵食堂カモシカの健康経営コンサルティング事業	従業員の健康管理・生産性向上
⑧京都農業創生	農商工連携, 地域経済活性化
⑨地域の中小企業が育つ「産学公民金」の連携ネットワークを作る	中小企業の持続的発展
⑩新しいKOTO出合いえるサロン in 京都	地域との連携
⑪京北お試し移住・多拠点化促進事業	地域経済活性化, 多様な働き方
⑫セルフリノベーション・インストラクター育成プロジェクト	地域経済活性化
⑬おうちごはんが手軽にできるオーガニック調味料の開発	多様な働き方
⑭空き家を活用したニューツーリズム	伝統産業の活性化
⑮フューチャーイノベーション	担い手不足
⑯着付けのシェアリングサービスアプリの開発	伝統産業の活性化
⑰京都のホームシェアを世界一の交流体験にする仕組みの構築	伝統産業の活性化, 観光産業の活性化
⑱伝統産業ナレッジデータベース構築と高額伝統産業品の販路開拓	伝統産業の活性化
⑲日本の灯り京の灯りで人集め	伝統産業の活性化
⑳「食」に着目した森林資源の新たな活用・研究	地域経済活性化, 農商工連携

議論

京都ならではの働き方・担い手育成

《主な意見》

- ・担い手確保と働き方改革は一体的な問題。
- ・京都が行う働き方改革は「働きがい」や「やりがい」などの視点からの改革を行うべき。
- ・自社の特徴を見つめ直し, 地域に中小企業の魅力発信をすることが大事。

伝統産業の活性化

《主な意見》

- ・技術継承のため, 伝統産業の作業工程の切分けやデータベース化が必要。
- ・障害者雇用は雇用できる伝統産業事業者をどうやって見つけられるかがポイント。
- ・組合や業種を超えたプラットフォームが必要。

地域経済の活性化

《主な意見》

- ・気軽にチャレンジできる商売の場を作ることが行政に期待するところ。
- ・経営においては人のネットワーク作りが最重要。
- ・地場のものや京都の本物を地域のお店で買うことも大事。京都を理解することに繋がる。
- ・起業家が集まってビジネスマッチングできる場が必要。

観光産業の活性化

《主な意見》

- ・長期滞在する外国人に来てほしい。そのためには, 受入環境整備の支援が必要。
- ・マナーも京都の文化として, きちんと伝える必要がある。
- ・旅館が年間で安定的に稼働できる仕掛けや行事が必要。

林業の活性化

《主な意見》

- ・子どもや若者に広めることが大事。
- ・木とふれあう, 木のぬくもりを感じることや再認識することが大事。そのためのイベントも必要。
- ・市内産木材の普及のために, 市域内で経済を成り立たせることも大事。

提案

提案

- 産業界: 自社の魅力発信
多様な働き方の実現
- 市民: 地域に目を向け, 未来のビジョンの具体化
- 行政: 京都ならではの働き方改革と一体となった担い手育成への支援

提案

- 産業界: 伝産品の積極的な活用
- 市民: 生活の中で和の文化を嗜む
- 行政: 伝統産業と担い手の円滑なマッチング, 販路開拓への支援

提案

- 産業界: 企業間連携の強化で中小企業の力を結集
- 市民: 地場のものを購入し, 京都を活性化
- 行政: 商売や創業がしやすい環境づくり

提案

- 産業界: 多様な事業者の連携による京都の魅力発信
- 市民: おもてなしの心で京都の文化やマナーを伝える
- 行政: 受入環境整備支援とマナー啓発強化
旅館等の魅力発信支援

提案

- 産業界: 市内産木材の活用
- 市民: 木の温もりの再認識
- 行政: 他産業との連携のきっかけづくり

30年度予算反映 (詳細別紙)

京の企業働き方改革 総実践プロジェクト

京都中小企業担い手 確保・定着支援事業 (既存事業充実)

京都市伝福連携 担 い手育成支援事業

「京都×パリ」京もの アート市場開拓支援 事業

京の商人(あきんど) 育成塾

地域プラットフォーム 事業(既存事業継続)

インバウンド需要獲 得強化・マナー啓発 事業

旅館をはじめとする 宿泊施設の経営強 化・魅力発信支援

MANGAナショナルセ ンター(仮称)誘致推 進事業

マンガ・アニメ・映画 を活用した市内産木 材普及モデル事業

未来力創出支援事業(既存事業継続)